

熊本県教育委員会による  
九州地区某小学校測定結果

	ホルムアルデヒド (PPM)		トルエン (PPM)		キシレン (PPM)	
	施工前	施工後	施工前	施工後	施工前	施工後
低学年教室 1	0.02	<0.01	0.12	0.05	<0.01	<0.01
低学年教室 2	0.02	<0.01	0.10	0.04	0.01	<0.01
メディアスペース	0.03	<0.01	0.06	0.03	0.02	<0.01
音楽室	0.02	<0.01	0.02	<0.01	0.01	0.05
調理室	0.01	<0.01	0.08	<0.01	<0.01	0.01
理科室	0.03	<0.01	0.08	<0.01	0.02	0.01
家庭科室	0.02	<0.01	0.07	<0.01	0.02	0.03
職員室	0.09	<0.01	0.04	<0.01	0.02	0.03
コミュニティホール	0.03	<0.01	0.02	0.02	0.01	<0.01
保健室	0.02	<0.01	0.07	<0.01	0.01	0.02
会議室	0.02	<0.01	0.11	<0.01	0.02	0.03
校長室	0.04	<0.01	0.07	<0.01	0.03	<0.01
2Fランチルーム	0.03	<0.01	0.16	<0.01	0.02	0.03
平均値						
基準値	0.08		0.07		0.2	

この小学校は、揮発性物質により気分が悪くなる等の問題を抱えておりました。  
アークフラッシュを施工したことにより、上記のような結果がでております。

\*測定方法は、パッシブ型採取機器による第三機関(財団法人日本学校保健会)の測定です。

\*施工前と施工2週間後の比較表です。

#### コメント

\*施工前、トルエンは基準値(0.07)をオーバーしている箇所がみられたが、施工後の測定では、基準値を完全にクリアーできた。

\*ホルムアルデヒドについては、施工前であっても基準値0.08をオーバーしているのは職員室のみであったが、施工後は全箇所検知されず(<0.01)となつた。